

株主メモ

事業年度 6月1日～翌年5月31日
定時株主総会 8月
基準日 5月31日
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
公告の方法 電子公告の方法によります。ただし電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
公告掲載 URL <http://www.pharmarise.com/>
証券コード 2796 (東証一部)

株主優待のご案内

株主様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、長期的に当社株式を保有していただくこと、並びに当社グループの事業に対するご理解をより深めていただくことを目的として、株主優待を行っています。

対象株主 11月30日基準で当社株式を1単位(100株)以上保有されている株主様
優待の内容 メディカルアロマペンセット、メディカルアロマストーンセット、医療用サプリメントの中からおひとつを選択いただけます。

<http://www.pharmarise.com/>



採用サイト
<http://recruit.pharmarise.com/>



お問い合わせ先

経営企画部

TEL:03-3362-7130 FAX:03-3362-7190
E-Mail: ir@pharmarise.co.jp



平成27年5月期 第2四半期

株主通信

2014.6.1 > 2014.11.30

ファーマライズホールディングス株式会社

証券コード 2796

TOP INTERVIEW

新たな成長ステージを目指し 中期経営計画の最終年度を仕上げます

トップインタビュー

代表取締役社長 大野 利美知



Q 東京証券取引所市場第一部への上場についてお聞かせください。

当社は、東京証券取引所市場第二部から同市場第一部銘柄に指定され、2015年1月21日付で東京証券取引所市場第一部に上場いたしました。

これもひとえに株主の皆様方をはじめ、多くの関係者の皆様方からのご支援、ご高配の賜物と心より御礼申しあげます。

今後とも皆様方のご期待にお応えすべく、業容の拡大と企業価値の向上に努めてまいりますので、より一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

Q 第2四半期の業績と通期見通しについてお聞かせください。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高193億7百万円(前年同期比5.0%増)、営業利益5億22百万円(同28.7%減)、経常利益4億11百万円(同32.9%減)、四半期純利益96百万円(同49.7%減)となりました。

今期業績につきましては、2014年4月に実施された薬価の引き下げ改定や調剤報酬改定、消費税増税を前提に厳しい事

業環境を予想し、期首から調剤売上高の積み上げや売上原価・販売費及び一般管理費の削減による採算の維持・向上に全力で努めています。

この結果、売上高につきましては、当社グループの得意分野である地域医療(在宅医療・施設調剤)やジェネリックの取り扱い強化などにより、売上高の合計が期初予想を上回り、また、利益面につきましても、売上高の増加や仕入・在庫管理の見直しによる原価率の引き下げ、販売費及び一般管理費の抑制などにより、期初予想を上回る実績を計上いたしました。これにより、当第2四半期連結累計期間の業績は、期初予想と比較して、売上高は1億7百万円の上方修正、利益面も営業利益が1億72百万円の上方修正など期初予想から上方修正となりました。

利益面に関しましては、消費税増税の影響を受けた租税公課の増加が大きく、前年同期比では減益となりますが、調剤売上高の積み上げや売上原価・販売費及び一般管理費の削減などを進め、月を追うごとに利益水準の引き上げを図っていく計画です。

以上によりまして、通期連結業績は、売上高396億円(前年同期比3.6%増)、営業利益12億30百万円(同21.8%減)、経常利益10億20百万円(同19.8%減)、当期純利益2億50百万円(同32.3%減)を予想しています。

Q 新型店舗の展開について教えてください。

医薬分業率は、公益社団法人日本薬剤師会の資料(平成25年度集計処方箋受取率の推計)によると、全国平均で67.0%と相当に高い水準に達しています。このような医薬分業の進展に伴い、調剤薬局に対する認識も確実に変化しつつあり、医療機関近くのいわゆる門前薬局に代えて、自宅や職場近くの便利でサービスの良い薬局を選ぶ傾向が強まっています。

当社グループは、このような変化に対応し、普段の生活の中で皆様により近く、便利でお使いやすい調剤薬局の展開を目指し、新型店舗の開発と運営を進めています。そのひとつが、株式会社ファミリーマートとの業務提携によるコンビニエンスストア併設型の調剤薬局であり、また、大手スーパーマーケットである西友内で展開する調剤薬局です。

株式会社ファミリーマートとの業務提携によるコンビニエンスストア併設型の調剤薬局につきましては、現在までに、末広町店(東京都千代田区)、夢舞台店(兵庫県淡路市)、美浜店(千葉県千葉市)の3店舗を展開しています。また、西友内の調剤薬局につきましては、現在までに、西友ひたち野うしく店(茨城県牛久市)、西友福生店(東京都福生市)、西友田無店(東京都西東京市)、西友清瀬店(東京都清瀬市)の4店舗を展開しています。

さらに、当社グループでは調剤薬局の機能面についても、ヘモグロビンA1c(血糖値の状態を見る指標)やコレステロール値をその場で測定できる検体測定室を3店舗(末広町店、西友ひたち野うしく店、西友福生店)に備えるなど、新しい展開を図っています。

このような新型店舗につきましては、今後も様々な工夫を加え、展開を強化してまいります。

Q 中期経営計画の進捗状況について教えてください。

当社グループが現在推進する中期経営計画は、今期を最終年度とする3ヶ年計画であり、同計画で掲げた売上高396億円、経常利益10億円の数値目標は、今期において確実に達成してまいり所存です。

成長戦略につきましては、ソフト戦略(高付加価値戦略)とハード戦略(地域密着戦略)により中期経営計画を組み立て、両戦略を共に推進することで、質と量のバランス良い両立を目指しています。このうち、ソフト戦略(高付加価値戦略)は、①地域医療(在宅医療・施設調剤)の推進、②安全と効果に基づくジェネリックの推進、③予防医療の提案を重点施策とし、現在までに、地域医療の取扱高を3年前の1.5倍とするなどの成果をあげています。また、ハード戦略(地域密着戦略)は、①調剤薬局の水平的拡大、②異業種との立体的連合、③調剤周辺事業の強化・拡大を重点施策とし、現在までに、調剤薬局の店舗数を3年前の1.4倍に増やしたほか、株式会社ヤマダ電機(LABI1日本総本店池袋における調剤薬局業務の指導)や株式会社ファミリーマートなど異業種との業務提携、医学資料の保管・管理を行う株式会社寿製作所の取得、ファーマライズ医療モール(札幌)の運営、電子お薬手帳(ポケットファーマシー)の展開などの実績をあげています。

中期経営計画の目標につきましては、現行の計画を次年度からの計画につなげ、新たな成長ステージを目指すためにも、最終年度となる今期末までに、一層の成果積み上げを図ってまいり所存です。

グループ体系 (2015年2月現在)

グループ全体で **253** 店舗

連結ベース **223** 店舗



ファーマライズホールディングス株式会社
(持株会社) 資本金1,166百万円

持分法適用会社		
有限会社エム・シー	7店舗	所有割合34.0% 2010年3月に 資本業務提携
株式会社メディカルフロント	—	所有割合42.1% 2011年6月に 資本提携
株式会社ヘルシーワーク	23店舗	所有割合35.0% 2014年5月に 資本業務提携

連結子会社		
ファーマライズ株式会社	95店舗	株式会社レイケアセンターを 含む、ファーマライズ薬局等
株式会社みなみ薬局	27店舗	株式会社東京みなみ薬局 を含む、みなみ薬局等
株式会社南魚沼郡調剤センター	2店舗	南魚沼センター薬局、 トリム薬局
株式会社双葉	8店舗	双葉薬局、ふたば薬局、 ふじのもり薬局等
北海道ファーマライズ株式会社	43店舗	2014年12月に3社統合 により発足
株式会社三和調剤	3店舗	三和薬局 2009年9月に株式取得
株式会社北町薬局	7店舗	キタマチ薬局等 2010年1月に株式取得
株式会社テラ・ヘルスプロモーション	8店舗	さくら薬局等 2011年9月に株式取得
新世薬品株式会社	18店舗	※新世薬局等 2012年10月に株式取得
株式会社寿製作所	—	2012年11月に株式取得
ファーマライズプラス株式会社	6店舗	ファミリーマート+ファーマライズ 薬局等 2013年3月に設立
株式会社鬼怒川調剤センター	1店舗	たかとく薬局 2014年3月に株式取得
株式会社エシックス	5店舗	白根調剤センター薬局等 2014年4月に株式取得

※ 有限会社エス・アンド・エスを含む

Topics
トピックス

北海道地域の事業会社3社を統合

2014(平成26)年12月1日付で、北海道地域の事業会社である株式会社ふじい薬局・北海道ファーマライズ株式会社・株式会社たかはしの3社を統合いたしました。

東京証券取引所市場
第一部指定に関するお知らせ

当社株式は、2015(平成27)年1月21日付で、東京証券取引所市場第二部から同市場第一部銘柄に指定されました。

開局9店舗

2014(平成26)年6月には**はるとり店**(北海道)・**都志店**(兵庫県)、8月に**長岡京店**(京都府)、9月に**ファミリーマート+ファーマライズ薬局 美浜店**(千葉県)・**ひらかた市民薬局**(大阪府)、10月に**八尾店**(大阪府)・**神明台薬局**(埼玉県)、12月に**西友田無店**(東京都)、2015(平成27)年2月に**西友清瀬店**(東京都)の9店舗を開局いたしました。



ファミリーマート+ファーマライズ薬局 美浜店

四半期連結財務諸表

四半期連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期末 (平成26年11月30日現在)	前期末 (平成26年5月31日現在)
資産の部		
流動資産	8,749	8,557
固定資産	16,031	16,296
有形固定資産	6,630	6,505
無形固定資産	6,899	7,209
投資その他の資産	2,501	2,580
繰延資産	26	24
資産合計	24,807	24,879
負債の部		
流動負債	10,578	10,112
固定負債	8,554	9,138
負債合計	19,133	19,250
純資産の部		
株主資本	5,461	5,451
資本金	1,166	1,165
資本剰余金	1,234	1,232
利益剰余金	3,060	3,053
自己株式	—	—
その他の包括利益累計額	△21	△25
新株予約権	67	34
少数株主持分	166	168
純資産合計	5,673	5,628
負債及び純資産合計	24,807	24,879

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期累計 (平成26年6月1日から 平成26年11月30日まで)	前第2四半期累計 (平成25年6月1日から 平成25年11月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,406	585
投資活動によるキャッシュ・フロー	△450	△394
財務活動によるキャッシュ・フロー	△853	△319
現金及び現金同等物の増加額	1,102	△127
現金及び現金同等物の期首残高	3,633	3,545
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,735	3,417

四半期連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期累計 (平成26年6月1日から 平成26年11月30日まで)	前第2四半期累計 (平成25年6月1日から 平成25年11月30日まで)
売上高	19,307	18,393
売上原価	16,223	15,602
売上総利益	3,084	2,790
販売費及び一般管理費	2,561	2,057
営業利益	522	732
営業外収益	73	61
営業外費用	184	180
経常利益	411	613
特別利益	1	0
特別損失	3	40
税金等調整前四半期純利益	409	573
法人税、住民税及び事業税	314	380
少数株主利益	△1	0
四半期純利益	96	192

【四半期連結貸借対照表】

- 流動資産は貸倒引当金の減少などにより増加しましたが、のれん償却の進展などに伴い固定資産が減少し、資産合計は72百万円減少しました。
- 純資産は四半期純利益の計上などにより45百万円増加し、純資産が総資産に占める構成比は前期末の22.6%から22.9%へ上昇しました。

【四半期連結損益計算書】

- 前連結会計年度に取得した株式会社鬼怒川調剤センターと株式会社エシックスが連結売上高に寄与したほか、地域医療や後発医薬品の強化により、増収を確保しました。
- 調剤売上の強化や売上原価の削減などにより利益水準の引き上げを図るも、現状では、消費税増税に伴う租税公課の増加分を吸収しきれず、前年同期間比では営業段階から減益となりました。

【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

- 営業活動によるキャッシュ・フローは、債権流動化の実行などにより24億6百万円を確保しました。
- 投資活動によるキャッシュ・フローのマイナスは、新規出店に伴う事業投資などによるものです。
- 財務活動によるキャッシュ・フローのマイナスは、債権流動化に伴う借入金の返済などによるものです。

会 社 概 要

会社概要(2014年11月30日現在)

設 立	1984(昭和59)年 6月
社 名	ファーマライズホールディングス株式会社
資 本 金	1,166,423千円
本 店 所 在 地	東京都中野区中央1-38-1
主 な 事 業 内 容	持株会社(調剤薬局事業などを営むグループ会社を統括する管理運営会社)
ホ ー ム ペ ー ジ	http://www.pharmarise.com/
主 要 取 引 銀 行	株式会社三菱東京UFJ銀行 株式会社横浜銀行 株式会社みずほ銀行 他
連 結 従 業 員 数	1,303名(非常勤含む)

役員(2014年11月30日現在)

代表取締役社長	大 野 利美知
専 務 取 締 役	秋 山 昌 之
専 務 取 締 役	岩 崎 哲 雄
常 務 取 締 役	大 野 小夜子
常 務 取 締 役	小 高 芳 夫
取 締 役	菅 野 洋
取 締 役	高 橋 貢
取 締 役(社外)	尾 中 哲 夫
常 勤 監 査 役	加 部 英 視
常勤監査役(社外)	西 郷 理 夫
監 査 役(社外)	佐 藤 勝

株式の状況(2014年11月30日現在)

発行可能株式総数	31,398,000株
発行済株式総数	9,004,460株
株 主 数	6,607名

大株主の状況(2014年11月30日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
大野 利美知	3,159,900	35.1
中北薬品株式会社	396,000	4.4
株式会社バイタルネット	396,000	4.4
株式会社ほくやく	396,000	4.4
ファーマライズ従業員持株会	370,400	4.1
大野 小夜子	253,200	2.8
平松 仁	155,800	1.7
エア・ウォーター株式会社	150,000	1.7
日医工株式会社	150,000	1.7
株式会社SBI証券	120,100	1.3

主要仕入先

株式会社ほくやく・株式会社バイタルネット・中北薬品株式会社 他

主要な連結子会社(2014年12月1日現在)

名 称	住 所	事業内容
ファーマライズ株式会社	東京都中野区	調剤 薬局事業
株式会社みなみ薬局	静岡県御殿場市	
株式会社南魚沼郡調剤センター	新潟県南魚沼市	
株式会社双葉	京都府京都市	
北海道ファーマライズ株式会社	北海道苫小牧市	
株式会社三和調剤	東京都武蔵野市	
株式会社北町薬局	東京都練馬区	
株式会社テラ・ヘルスプロモーション	大阪府大阪市	
新世薬品株式会社	兵庫県淡路市	
ファーマライズプラス株式会社	東京都中野区	
株式会社鬼怒川調剤センター	栃木県日光市	
株式会社エシックス	新潟県新潟市	
株式会社寿製作所	栃木県足利市	医学資料 保管・管理 事業